

工事完成図書作成要領

目 次

工事完成図書作成要領

工事完成図書作成要領	1
第 1 節 適 用	1
第 2 節 完成図書の種類	1
第 3 節 完了図の作成	1
第 4 節 図面の提出	3
第 5 節 設備工事等における取扱説明書	4

工事完成図書作成要領

第1節 適用

この要領は、愛知県企業庁が発注した工事の完了時において、請負者が提出する完了図、縮小版及び取扱説明書等の図書（以下「完成図書」という。）の作成方法について定めるものである。

ただし、修繕工事、設計、測量委託、点検委託における報告書、成果品は除くものとする。

第2節 完成図書の種類

完成図書の種類は、以下のとおりとする。

1 完了図（電子データ：SFC）

※ただし、発注者から設計図書がSFCで提供されていない図面は、PDFまたはXDWでも可とする。

2 図面集（A3縮小版 紙媒体）

3 取扱説明書（機器等の取扱い説明書及び施工図等 電子データ及び紙媒体）

第3節 完了図の作成

完了図は以下のとおり作成するものとし、愛知県電子納品運用ガイドラインに基づき、電子媒体で納品するものとする。

1 作 図

工事完成後は完了図をA3で印刷し使用するため、縮小して印刷した場合においても、図、文字、数字等が明瞭に読み取れるものとする。

2 図面作成の留意事項

完了図作成にあたっては、以下に留意するものとする。

(1) 平面図

ア 管、弁類及び構造物の種類、形式、形状寸法、位置、延長等について施工内容に合わせ修正又は記入する。

なお、管種、寸法の記入は文字記号で直管では管路に沿って横から読めるように記入し、異形管（空気弁、制水弁、弁室等）は引き出し線により記入する。

イ 弁類はメーカー名、全閉－全開の回転数を記入する。

工事完成図書作成要領

ウ 主たる異形管（曲管IP点）、弁類等のマンホール（マンホール中心点）、管路マーカ―は、その位置をあらかじめ付近の固定物よりオフセットを取り、その距離を記入する。

エ 付近の地下埋設物についても、現場状況に合わせ、その種類、寸法、位置、土被りを修正又は記入する。

オ 当該工事の構造物と既設の構造物との関連を明示する。

(2) 縦断図

ア 縦断図には、施工内容に合わせ、管、構造物の縦断状態、異形管等の種類、一体化区間、形状寸法、管の高さ、管厚、地盤高、（計画高）土被り、点間距離、追加距離、管勾配等を修正又は記入する。

イ 横断する地下埋設物についても現場状況に合わせ、種類、寸法、土被り及び本管との離隔を修正又は記入する。

ウ 土質柱状図がわかる場合は記入する。

エ 管路マーカ―は埋設深さが分かるように記入する。

オ 仮設構造物（矢板、ケーシング等）や既設物（既設管路等）を残置する場合は、その状況を記入する。

(3) 横断図

ア 横断図は施工内容に合わせ、管、構造物の断面、土被り、位置を修正又は記入する。

イ 他の地下埋設物についても現場状況に合わせ断面、種類、寸法、土被り及び本管との離隔を修正又は記入する。

(4) その他の図面

その他の図面は監督員の指示による。

(5) 標 題

ア 標題は、図ー 1 の様式で図面右下に記入する。

イ 施工者は築造、布設、設備、管製作接合、不断水工等、各工事の請負者の他、管類、弁類等の資材メーカー（メーカー毎に記入）も記入する。

工事完成図書作成要領

図-1 標 題

完 了 図							
工 事 名							
工事箇所							
図面名称							
図面記号及び番号		例：a/b (a：当該ページ数、b：全ページ数)					
縮 尺				完了年月日			
施 工 者		例：布設工事		〇〇建設株式会社			
		例：管製作接合工事		〇〇株式会社			
		例：ダクタイル鋳鉄管		〇〇株式会社			
		例：弁類		〇〇株式会社			
		例：弁類		〇×株式会社			
所 長		課 長		課 長 補 佐		主 査	
設 計		監 督		検 査			
〇 〇 水 道 事 務 所							
100mm							

12mm
↑
10mm*12=120mm
↓
12mm

第4節 図面の提出

- 1 C A D図面を縮小してA 3 版（297×420）の縮小版を作成する。
- 2 縮小版は、綴穴（30穴）をあけて提出する
- 3 提出する図面の紙質、部数等については、監督員に確認するものとする。

第5節 設備工事等における取扱説明書

- 1 設備工事については、納入した設備の取扱説明書を提出する。
- 2 取扱説明書には、下記のことを付けること。
 - (1) 施工図（フロー図、配置図、配線図、配管図など）
 - (2) 機器等の製作図（構造図、詳細図など）
 - (3) 取扱説明書、カタログ
 - (4) 試運転調整結果等
 - (5) その他監督員から指示があったもの
- 3 取扱説明書は、電子データ(オリジナルデータ又はPDF形式)及び紙媒体で提出すること。
- 4 製本は、A4版に黒表紙で製本し、金文字で表紙及び背表紙に標題を記入する。

〔標題例〕

〇〇浄水場〇〇設備工事

令和〇〇年〇〇月

施工 : 〇〇株式会社